

2019年5月20日

データ共有クラウドサービス「CIMPHONY」の新機能を今秋リリース

～ 工事データの時間軸と位置情報管理で、持続的なインフラマネジメントを支援～

福井コンピュータ株式会社

建設業向けのトータルCADメーカー、福井コンピュータ株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:杉田 直)では、データ共有クラウドサービス「CIMPHONY」において、工事データに時間軸や位置情報を持った形で運用ができる新たな機能を、2019年秋より提供いたします。

「CIMPHONY」新機能の概要

「CIMPHONY」は、弊社の測量および土木CAD、現場端末システムなどで作成された図面や観測データをクラウド上に保存し、現場と事務所間や協力会社間でデータを共有・運用するサービスです。今回、このデータ保管スペースである「CIMPHONY」に、「時間軸」と「位置情報」の概念を取り入れたことにより、工事の進捗や3次元空間における位置や地形が直感的にわかるインターフェイス上で、現場写真データ(電子小黑板など)や、現場の3次元モデル(設計・点群データなど)の取扱いが可能になります。

なお本サービスは、今後持続的なインフラマネジメントを支援するデータ流通基盤サービスとしてさらなる成長を目指しており、「CIMPHONY Plus」という名称でサービスを開始します。



■ 新機能の提供予定スケジュールについて

- 2019年秋頃

詳細機能、価格、動作環境につきましては、2019年8月頃に改めてお知らせいたします。

- 本リリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
福井コンピュータ株式会社 営業部営業推進課
Tel : 0776-67-8860 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6
ホームページ : <https://const.fukuicompu.co.jp/>